

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

2目 林業振興費

森林・林業総室(内線:7297)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業	1,868,455	0	1,868,455			(基金繰入金) 1,868,455		
トータルコスト	1,896,693千円(前年度 0千円)[正職員:3.5人]							
主な業務内容	補助金交付事務、事業主体指導、協議会等調整							
工程表の政策目標(指標)	間伐の推進(間伐実施面積:4,200ha)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県緑の産業プロジェクト協議会が策定した計画に基づき実施する間伐、路網整備、県産材加工施設整備、公共施設での地域材利用などの取組を支援し、本県の森林整備の推進と林業・木材産業の活性化を図る。(事業期間:平成21年度から平成23年度(3カ年間))

2 主な事業内容

(単位:千円)

項目	事業主体	支援内容	事業費	予算額
間伐	森林組合、公社等	間伐(定額:250千円/ha)	573,000	573,000
林内路網整備	森林組合、公社等	中核的な作業道、基幹作業道、作業路の整備(定額:14千円/mほか)	371,000	371,000
森林境界の明確化	森林組合等	間伐等の実施に必要な森林境界の明確化の取組(定額:45千円/ha)	27,180	27,180
高性能林業機械	林業者の組織する団体、森林組合等	機械導入の取組(1/2以内(素材生産量1000m3当たり2,000千円))	61,700	30,850
木造公共施設等整備	市町村、社会福祉法人等	県産材を活用した公共施設等の整備(部材費:県産材利用量50千円/m3、建築費:135千円/m2)	1,248,368	608,222
木材加工流通施設等整備	森林組合、地域材を利用する法人等	間伐材等加工集出荷施設等(1/2以内(森林バイオマス利用7千円/m3又は5千円/m3))	176,753	88,376
バイオマス利用施設整備	林業者等の組織する団体、民間事業者	公共施設等の燃焼用・発電用ボイラー整備等(定額:燃料チップ等の年間利用量当たり50千円/m3)	69,800	69,800
利子助成	地域材を利用する法人、森林組合	素材生産業者等の借入等資金(利子(上限利率3%)の2/3)	150,000	3,000
地域材利用開発	林業産業関係者で組織する団体等	地域材の新たな利用法の開発、製品化に向けた実証試験等(定額)	75,027	75,027
事務費等	県、協議会		22,000	22,000
合計			2,774,828	1,868,455

3 これまでの取組状況、改善点

- 本事業は、低コスト林業施策のこれまでの効果の更なる加速化に繋がると期待される。
- メニュー間での事業費の流用に柔軟に対応する。

(参考)これまでの低コスト林業施策効果

項目	H13~H19平均	H20実績	H21見込み
作業道開設延長	32km	59km	121km
間伐材利用量	4.7万m3	7.6万m3	10.9万m3
機械整備(リース含む)	(H19) 35台	39台	71台
木造公共施設等整備	--	--	10施設